11. 健康に関する情報

（１）メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の認知度

問35　メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）とは、「内臓脂肪が蓄積することによって、血圧、血糖が高くなったり、血中の脂質異常を起こしたりして、食事や運動などの生活習慣を改善しなければ、心筋梗塞や脳卒中などが起こりやすくなる状態」のことです。あなたは、この内容を知っていましたか。（〇はひとつ）

全体では、「内容を知っていた」が70.1％と高くなっている。「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」は21.7％、「知らない」は4.0％である。（図11－１－１）

性別にみると、「内容を知っていた」は女性（71.1％）が男性（68.8％）より2.3ポイント高くなっている。（図11－１－１）

性・年齢別にみると、「内容を知っていた」は女性60～69歳で82.5％、女性50～59歳で80.5％と高くなっている。「知らない」は男女とも15～19歳で26.3％となっているほかは、いずれも１割未満である。（図11－１－２）

図11－１－１　メタボリックシンドロームの認知度（全体／性別）

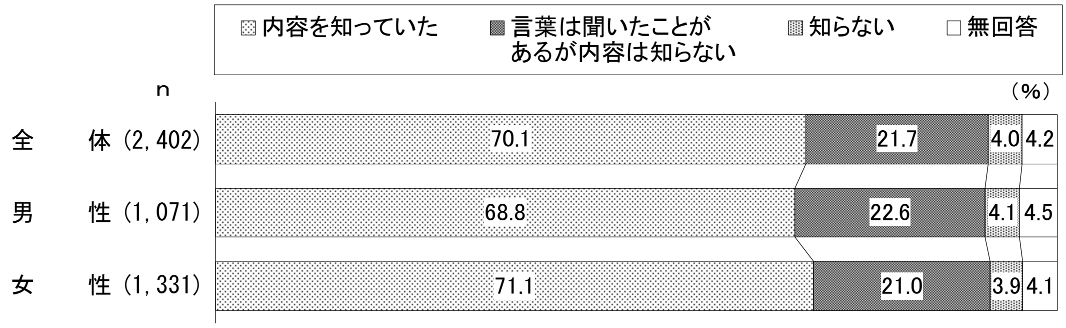
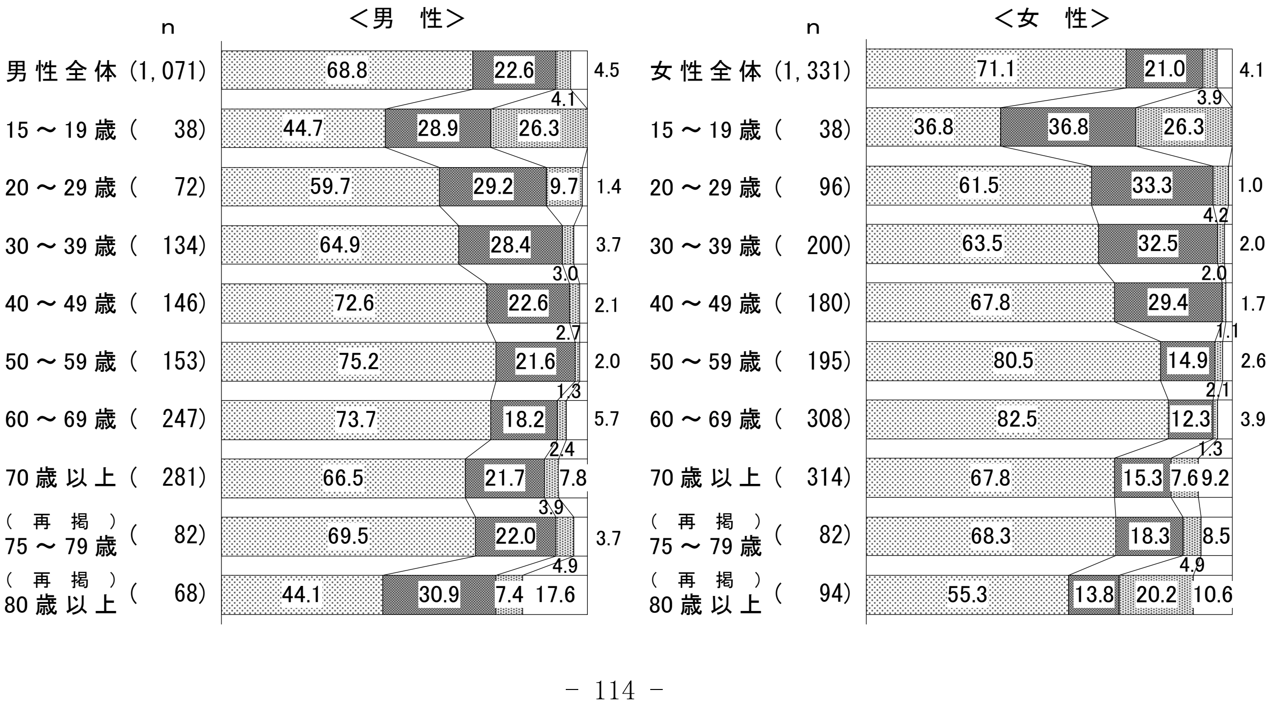


図11－１－２　メタボリックシンドロームの認知度（性・年齢別）



過去の調査と比較すると、「内容を知っていた」（70.1%）は平成23年度調査（67.6%）より2.5ポイント増加している。（図11－１－３）

性別で過去の調査と比較すると、「内容を知っていた」は男性（68.8%）が平成23年度（65.5%）より3.3ポイント、女性（71.1%）が平成23年度（69.4%）より1.7ポイント、それぞれ増加している。（図11－１－４）

図11－１－３　メタボリックシンドロームの認知度（過去の調査との比較）

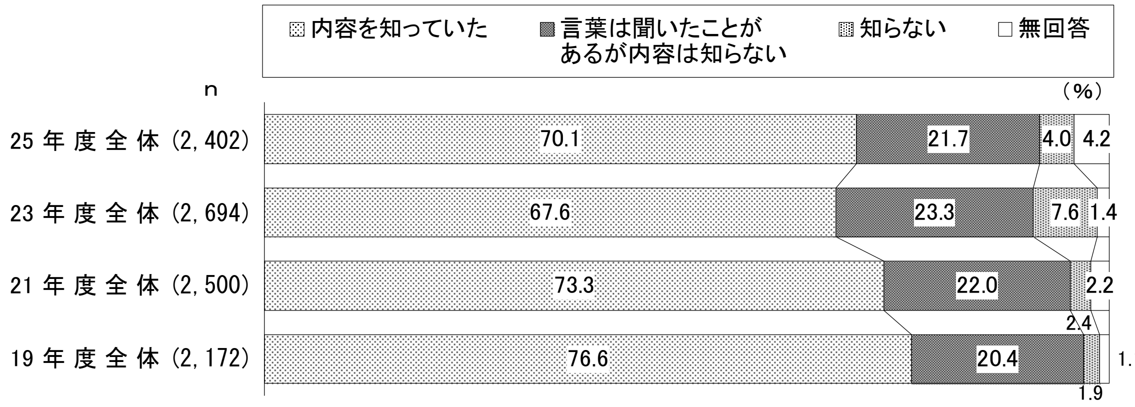
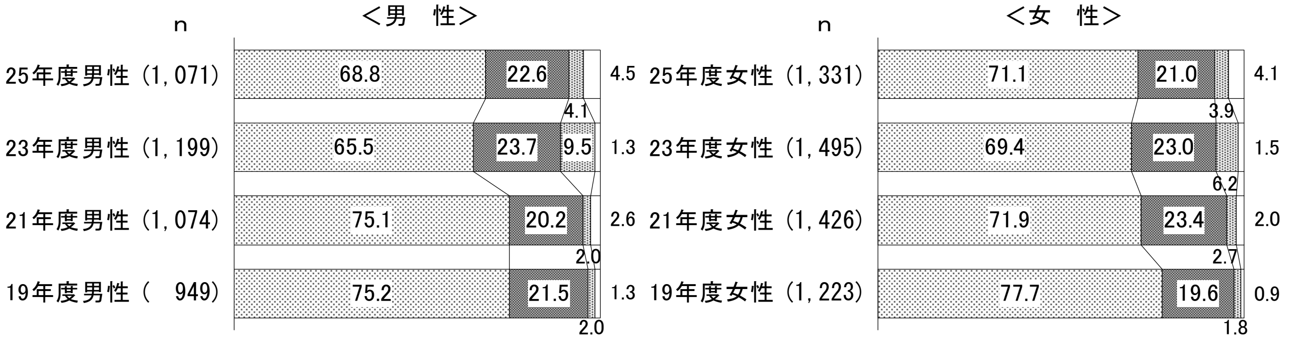


図11－１－４　メタボリックシンドロームの認知度（過去の調査との比較・性別）



（２）ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知度

> 問36　ロコモティブシンドローム（運動器症候群）とは「運動器官（筋肉、関節、骨など、人が移動するために使う器官）の障害によって、日常生活で人や道具の助けが必要な状態やその一歩手前の状態」をいいます。あなたは、この内容を知っていましたか。（○はひとつ）

全体では、「内容を知っていた」が15.4％となっている。「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」は19.2％で、「知らない」が61.1％と高くなっている。（図11－２－１）

性別にみると、「内容を知っていた」は女性（17.0％）が男性（13.4％）より3.6ポイント高くなっている。（図11－２－１）

性・年齢別にみると、「内容を知っていた」は女性60～69歳で24.7％と高くなっている。「知らない」は男性15～19歳で89.5％、女性15～19歳で81.6％、女性30～39歳で79.0％と高くなっている。（図11－２－２）

図11－２－１　ロコモティブシンドロームの認知度（全体／性別）

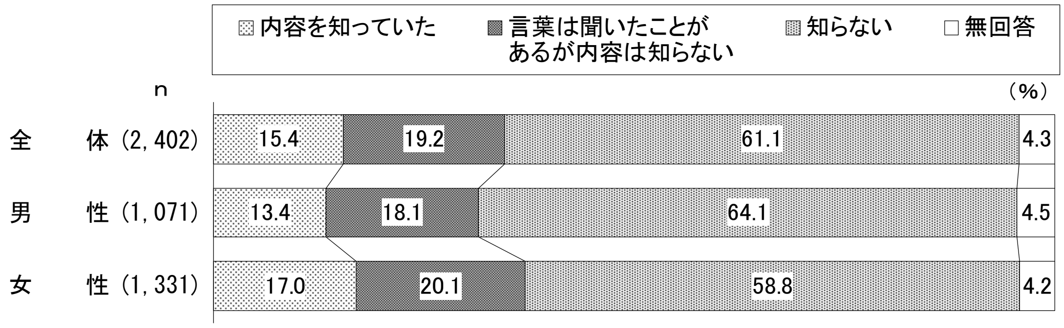
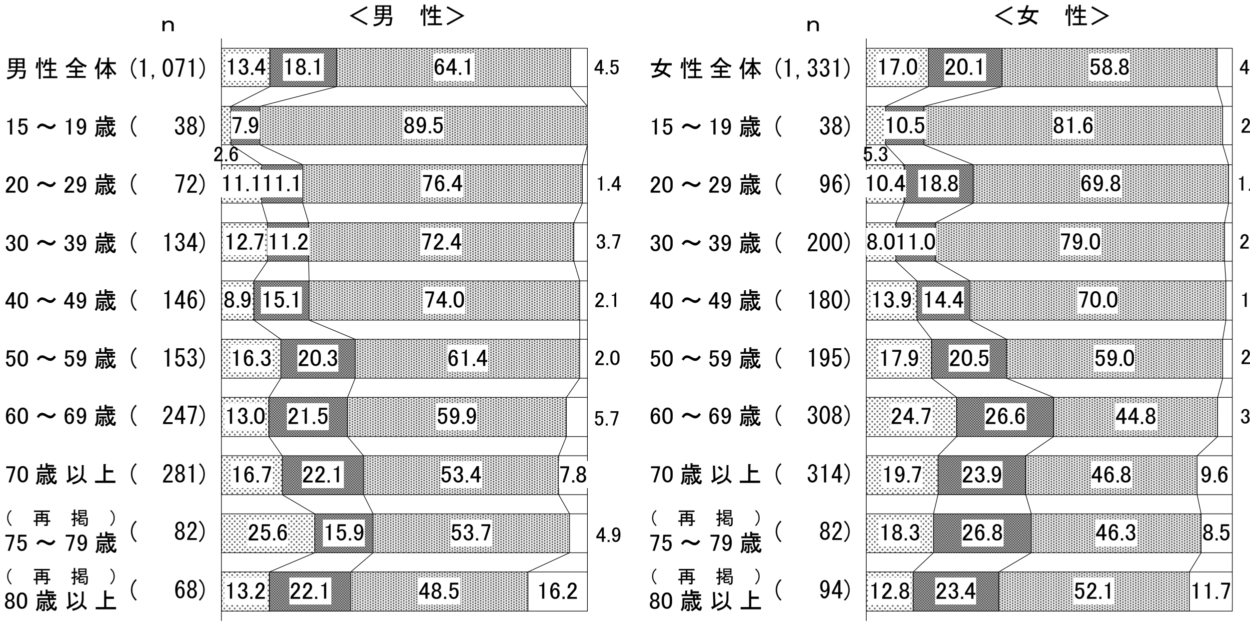


図11－２－２　ロコモティブシンドロームの認知度（性・年齢別）



（３）ＣＯＰＤ（慢性閉塞性肺疾患）の認知度

問37　ＣＯＰＤ（慢性閉塞性肺疾患）とは「たばこの煙を主とする有害物質が長期に気道に触れることによって起きる炎症性の疾患で、主な症状として咳・痰・息切れがあり、徐々に呼吸障害が進行する疾患」で喫煙者の20%がＣＯＰＤを発症するといわれています。あなたは、この内容を知っていましたか。（○はひとつ）

全体では、「内容を知っていた」が26.7％となっている。「言葉は聞いたことがあるが内容は知らない」は21.0％で、「知らない」が47.8％と高くなっている。（図11－３－１）

性別にみると、「内容を知っていた」は女性（29.1％）が男性（23.8％）より5.3ポイント高くなっている。（図11－３－１）

性・年齢別にみると、「内容を知っていた」は女性50～59歳で36.4％、女性40～49歳で33.3％と高くなっている。「知らない」は男女とも15～19歳で73.7％、男性20～29歳で59.7％と高くなっている。（図11－３－２）

図11－３－１　ＣＯＰＤの認知度（全体／性別）

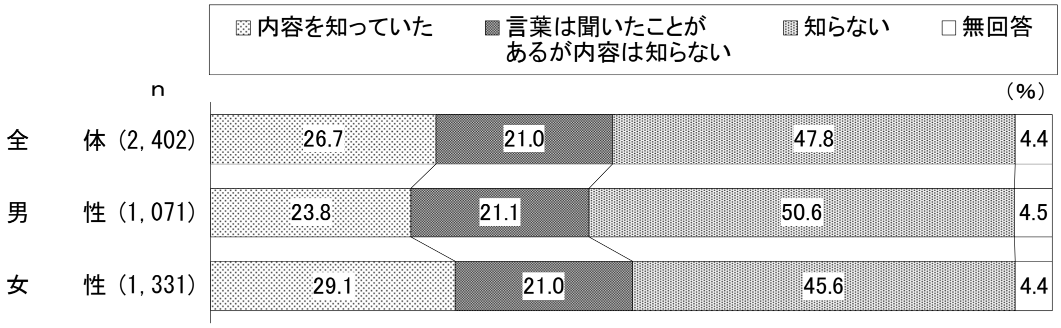
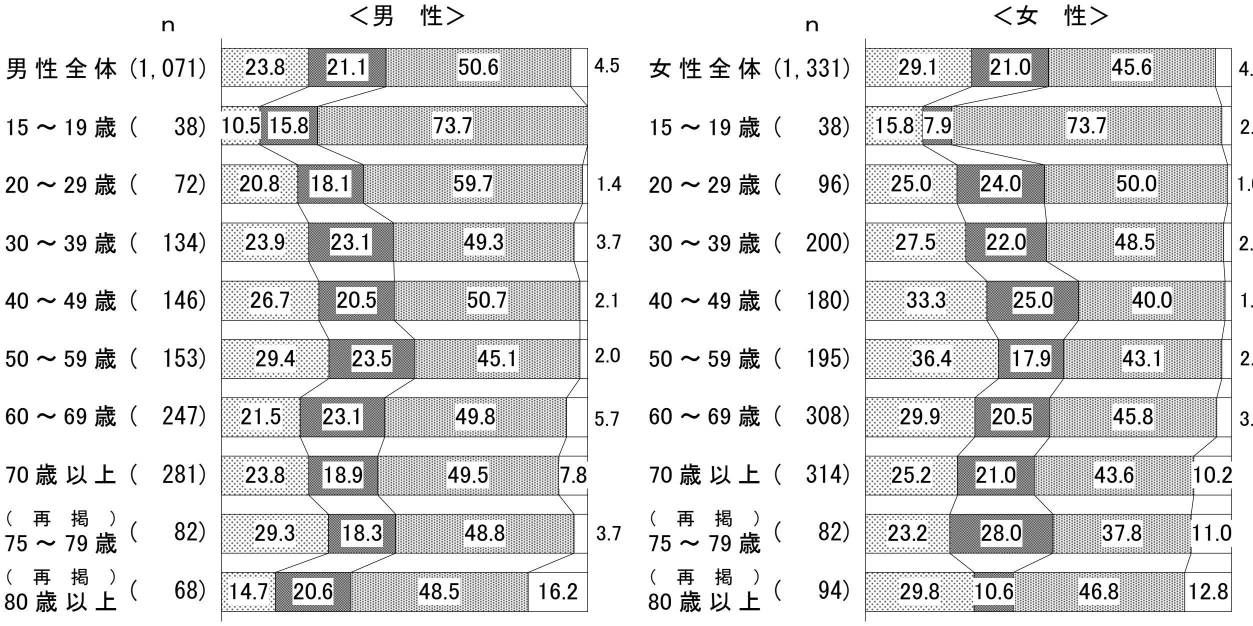



図11－３－２　ＣＯＰＤの認知度（性・年齢別）